瑞穂中学校だより

【学校教育目標：ふるさとを愛し
心身ともにたくましく 主体的に学ぶ生徒の育成】

令和6年12月24日（火） NO. 23 文責：校長 柏原 哲郎
HP アドレス https://www.unzen.ed.jp/mizuhochu

2学期の終業式を迎えて

本日2学期の終業式を迎えました。12月になり体調不良者が徐々に増え、全員揃って終業式を迎えることは出来ませんでした。体調不良者の早い快復を願うばかりです。

終業式では各学年代表（1年 船木 哉萌さん 2年 川井 結愛さん 3年 坂上 唯さん）が、それぞれに2学期の振り返りと3学期に向けての決意・抱負等を語ってくれました。内容については次号で紹介します。

校長からは2学期の始業式で生徒たちにより良い人間関係をつくるためにお願いした「共感し、認め、思いやる、寄り添う」ことと「言葉を大切に、言葉の先に思いを」の2つの事の振り返りについて話をしました。めざす生徒像をキーワードで示した「気合いと愛と夢」の「愛」が大きなテーマでした。しかし、残念ながら2学期始業式でお願いしたことが十分に浸透せず、人間関係においてトラブルに発展したケースがありました。それらは、2学期だけのことではなく、この2年と2学期までの間の出来事として捉えて欲しいと思います。人は誰しも過ちや失敗は犯すと思います。完璧な人はいないと思います。大事なのはトラブル（過ちや失敗）の経験を教訓としてそこから人として成長出来るか、出来ないかではないでしょうか。目の前には成長した生徒がたくさんいます。そして、これからの成長が期待できる発展途上の生徒もたくさんいます。しかし、後れを取り成長が停滞している生徒もいます。生徒一人ひとりが、「今、自分はどの位置にいるのだろうか。」と、今日の話を自分事として捉え考えて欲しいという思いを伝えました。

冬休みのお願いとしては、家族が喜ぶ、助かる手伝いを1つ決め、それを毎日実行すること。今年は瑞中ルーティーンの入力も加えています。生徒たちには下記のカードを配布していますので、保護者の方も「我が子が何を決めたのか、そして毎日頑張っているか。」を最初と途中にでも確認していただけたら幸いです。

冬休み中に「する」と決めた事【　　】

年　名前＿＿＿＿＿＿＿＿

1つの事を徹底してやり遂げた時には、達成感と成長がある。頑張ろう。

	12／25	12／26	12／27	12／28	※ 出来たときには○、出来なかったときには×を、正直に記入する。
上段は決めた事 ⇒					
下段は瑞中ルーティーン ⇒					

12／29	12／30	12／31	1／1	1／2	1／3	1／4	1／5	1／6	1／7

★ 3学期が始まったら、校長に直接提出してください。受付期間は1／8（水）、1／9（木）の2日間です。

お願いの2つ目は「**学力貯金**」をたくさん貯めることです。3学期になると1、2年生は実力テストが、3年生は私立高校等の特別入試が始まります。冬休み中にしっかり勉強し「**学力貯金**」を貯めて欲しいと思います。

第70回「子ども県展」特選・入選受賞者発表

標記「子ども県展」において特選及び入選した受賞生徒を紹介します。

◎特選 【絵画部門】 2年生 馬場 陸斗さん

〇入選 【絵画部門】 1年生 大場 倖輝さん
木下 唄さん
山口 梨枇さん
【デザイン部門】 2年生 久恒 晴さん
宮崎 美羽さん
3年生 島田 恋奈さん
中峰 紗英さん 西園 芽依さん 前田 侑來さん
【立体部門】 3年生 坂上 凛さん 中峰 紗英さん 前田 侑來さん

学習したこと、今回は美術の作品ですが、そういったものが認められるということは本人にとっても喜びであり、自信にもなり今後につながることでしょう。おめでとうございました。

令和6年度 青少年育成実践標語 優秀作品

雲仙市青少年・子ども育成会議瑞穂支部より、標記優秀作品のお知らせがありました。本校からは下記の1年生の作品が選ばれました。朝のスタートと夜のひと時を象徴する標語です。こういった当たり前の日常がいかに尊いものであるか、最近の中学生に関するニュースを見聞きするたびに感じます。

「おはようございます」 地域が輝く 朝の声 1年 竹田 さくらさん
「いただきます」 会話がはずむ 夜ご飯 1年 宮崎 いろはさん

輝く校舎のように

着工が令和6年3月7日、竣工が令和6年10月22日予定であった「瑞穂中学校校舎外壁等改修工事」が予定より遅れはしましたが12月中旬に何とか無事に終わりました。まだ、最終的な点検等が残っているようですが、日常の学校生活においては影響を受けずに生活ができます。足場が組まれメッシュシートに囲まれて非常に暗い中での学校生活が長く続きましたが、足場とメッシュシートが取れると校舎内が非常に明るくなり、気持ちも晴れやかになりました。外壁も塗り直されてきれいになりました。

本校の現校舎は昭和54年10月27日に落成式を行っています。本年度、還暦（60歳）を迎えた第22回卒業生が新校舎最初の卒業生になります。築45年です。その校舎が改修工事により輝きを取り戻しました。校舎内外の輝きが、そのまま生徒たちのこれからの輝きになることを願っています。

さて、本年も終わりに近づきました。生徒並びに保護者・ご家族の皆様、地域の皆様、そして本校教職員にとって来年が良い年になりますようにお祈りすると共に来年もよろしくお願いいたします。